地域・家庭とともに学校をひらく　―開く　拓く　啓く　―

梨っ子だより

安城市立梨の里小学校Ｎｏ．３
令和６年６月２８日
ＴＥＬ71-3345　ＦＡＸ74-5251
URL:http://www.anjo.ed.jp/nashinosato/
E-mail　nashinosato@anjo.ed.jp

読書活動の充実に向けて

全国的に子どもの不読率（1か月に1冊も本を読まなかった子どもの割合）が上昇しており、子どもの本離れが危惧されています。そんな中、本校では、グランドデザインの「学びづくり」「心づくり」の基礎として、「学校図書館の活用の充実」と「読書習慣の定着」を掲げています。とくに、「読書習慣の定着」としては、次のような活動を通して本に親しむことができるように努めています。

① ボランティアによる「読み聞かせ」

朝の時間と金曜日の昼放課に、読み聞かせボランティアの方が、絵本や紙芝居などを読んでくださっています。低学年だけでなく、読書量に大きく差が出てくる高学年の子どもたちにとって、こうした時間はとても貴重です。また、10月には、読み聞かせ集会を予定しています。図書委員会の子どもたちによる司会・進行のもと、読み聞かせボランティアの方による読み聞かせを計画しています。

朝の読み聞かせ

② 年3回の読書週間

子どもたちが自分の目標を設定して、主体的に読書に取り組めるよう計画された行事です。図書委員会の子どもたちが中心になって、学校図書館に足が向くような工夫、本を借りたくなるような工夫をして、楽しく読書に取り組めるよう計画・準備・運営をしてくれています。

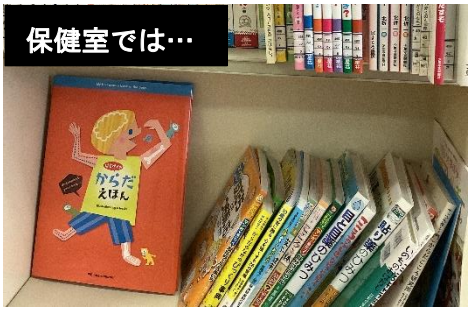
あじさい読書週間

③ 図書配送システムの活用

アンフォーレの本が定期的に配送されます。学級文庫にはない話題本を学級で読むことができるため、楽しみにしている子もいます。これらの本は市内の小学校を巡回しています。各学年、月１回配送されます。

その他、学習内容や梨っ子の興味に合わせ、関連する図書資料を集めて置いておくことで、自ら調べ始めることができる環境づくりを意識しています。今、１年生の廊下には植物に関する本が、保健室には体や心、性に関する本などが置かれています。

１年生の廊下では…



保健室では…

図書館ボランティアの方が、笹飾りを用意してくれました。学校図書館に梨っ子の足が向くよう、季節感のある掲示など、環境づくりをしてくださっています。

自分たちの力で学校生活をより楽しく

５月29日（水）に、ペア活動がありました。ペアは、1・6年生、3・5年生、2・4年生です。この日は、6年生、5年生、4年生が遊びを企画・運営して楽しむ日でした。

実は、前日の28日は大荒れの天気で、運動場は水浸しでした。そんな様子を見て、3年年の子どもたちは、その日の下校の心配よりも、「あした、ペア活動やれるかなあ」と心配していたそうです。そうした声を聞くと、自分たちで考え、自分たちの力で進めていくことができるペア活動の意義を改めて強く感じました。

また、6月14日（金）には、梨っ子まつり（新入生歓迎会）が行われました。執行委員を中心に今年、新しく企画された行事です。「梨っ子まつり」の名前は、4年生以上がMyタブレットを使って投票して決め、会の内容は執行委員が考えてくれました。当日、執行委員のある子は、「全校のみんなの反応を早く確かめたい」と言って、わくわくした様子でした。その言葉を聞き、たくさんの時間を費やし、みんなの笑顔を想像しながら一生懸命企画してきたのだろうと想像しました。

最後は、4年生の学年集会です。6月21日（金）に「4年生のみんなが仲良くなるために」という目標を自分たちで立て、学年レクリエーションを行いました。学級委員と各学級2名ずつの希望者を募って企画、運営をし、当日は4年生みんなで、会を盛り上げることができました。スムーズにいかないところもありましたが、大いに楽しみ、達成感を味わった集会となりました。

４年生の学年集会

これらの姿を見ると、子どもたちは自分たちの力でやりたい！、チャレンジしたい！と思っていることがよくわかります。様々な機会をとらえて、子どもたちの、自信と主体性を育てていきたいと改めて感じた出来事でした。

これらの様子は、学校ホームページに掲載されています。ご覧ください。 →→→